「する・みる・支える・知る」スポーツ教育

北京オリンピック陸上競技 日本代表　千葉　麻美氏を講師に迎えた講演会を行います

2026 年 11 月 20 日
文化スポーツ観光部
スポーツ振興課
課長　小松　信一
TEL：924－3448

ターゲット 4.1

SDGs ターゲット 4.1 「質の高い初等教育及び中等教育を修了できるようにする」

東京 2020 オリンピック・パラリンピックレガシー継承事業「する・みる・支える・知る」スポーツ教育を以下の２校で行います。

今回は、北京オリンピック陸上競技日本代表の千葉麻美氏を講師にお招きして、講演会を開催します。

１　日時・会場

（１）11 月 30 日（月）午後１時 50 分～３時 10 分（講演：午後２時～２時 50 分）
郡山市立緑ケ丘中学校　体育館（郡山市緑ケ丘西四丁目１－１）

（２）12 月　４日（金）午後１時 30 分～２時 50 分（講演：午後１時 40 分～２時 30 分）
郡山市立片平中学校　体育館（郡山市片平町字大笠松４）

２　内　容　　「　夢への挑戦が自信をつくる　」
～オリンピックで学んだ強い心の育て方～

３　講　師　　千葉　麻美（ちば　あさみ）氏
【略歴】　矢吹町教育委員会　教育振興課　学校教育係　副主査



西白河郡矢吹町立矢吹中学校出身
郡山東高等学校時代は、インターハイ 200m、400mで優勝
2008 年静岡国際にて、400mで日本記録を樹立（51 秒 75）
2008 年北京オリンピック 400m、４×400mリレーに出場
2016 年現役引退
2021 年東京 2020 オリンピック聖火リレー福島県内最終ランナー

４　参加者

（１）緑ケ丘中学校全校生徒、教職員、保護者　300 名程度

（２）片平中学校全校生徒、教職員、保護者　100 名程度

＜「する・みる・支える・知る」スポーツ教育＞

東京 2020 オリンピック・パラリンピックレガシー継承事業として、小・中学生のスポーツとの多様な関わり方（する・みる・支える・知る活動）を支援し、生涯にわたって心身の健康を維持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することを目的としています。

市内の希望する小・中学校（15 校程度）を対象に講師派遣を予定しており、今回はその第 14・17 回目となります。